

2016年1月28日
野村不動産アーバンネット株式会社

報道関係者各位

不動産情報サイト「ノムコム」
住宅購入に関する意識調査(第10回)を実施
～「不動産は買い時」と41.3%が回答、前回調査より4.9ポイント減少～

野村不動産アーバンネット株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:宮島 青史)は2016年1月7日(木)～1月14日(木)、不動産情報サイト「ノムコム」(<http://www.nomu.com/>)の会員を対象とした「住宅購入に関する意識調査(第10回)」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本調査は、不動産の購入検討者であるノムコム会員に年2回(1月・7月)不動産の買い時感をはじめとする市況に対するお考えなどをお聞きしているものです。

アンケート結果につきましては、不動産情報サイト「ノムコム」でご覧いただけます。
<http://www.nomu.com/research/201601/>

【調査結果のポイント】

■不動産の買い時感について

- ・不動産について、「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」を合わせた41.3%が「買い時」と回答し、前回調査(2015年7月)と比べると4.9ポイント減少した。一方、「買い時だと思わない」の回答は35.9%で、前回調査から6.2ポイント増加した。[図1]
- ・買い時だと思う理由については、「住宅ローンの金利が低水準」69.1%(前回比4.7ポイント増)、「今後、10%への消費税引き上げが予定されている」51.5%(前回比11.3ポイント増)に続き、「不動産価格が落ち着いている(割安感がある)」が33.1%(前回比17.2ポイント増)となった。前回調査で理由3位だった「今後、不動産価格が上がると思われる」は22.7ポイント減少して16.9%となり、理由6位となった。[図3]
- ・買い時だと思わない理由については、前回調査と大きな変動はなかった。[図4]
- ・居住地別の回答では、東京都で「買い時だと思う」と「どちらかと言えば買い時だと思う」を合わせても39.1%と、「不動産は買い時」と思う人が4割を切る結果となった。[図2]

■不動産価格について

- ・不動産の価格については、「上がると思う」が33.4%と前回調査(2015年7月)と比べると6.2ポイント減少した。一方、不動産の価格は「下がると思う」の回答は24.3%と前回比5.4ポイント増加となった。それぞれの理由についても、「外国人投資家の購入需要が今後も高まる」に対し「海外投資家からの需要が鈍ってきた」というように、人により見方が異なっていることがわかる。[図5]

■マンションくい打ち工事のデータ改ざん問題について

- ・「マンションくい打ち工事のデータ改ざん問題により、住宅購入検討への影響を受けましたか」の質問については「影響を受けなかった」が49.4%、「影響を受けた」が35.3%となった。[図8]
- ・「影響を受けた」と回答した方に「どのような影響を受けましたか」と質問したところ、「建物の構造や基礎部分のつくりを気にするようになった」64.9%、「分譲時の売主や施工会社を重視するようになった」57.6%となり、「当面様子を見ることにした」の回答は33.9%にとどまった。[図9]

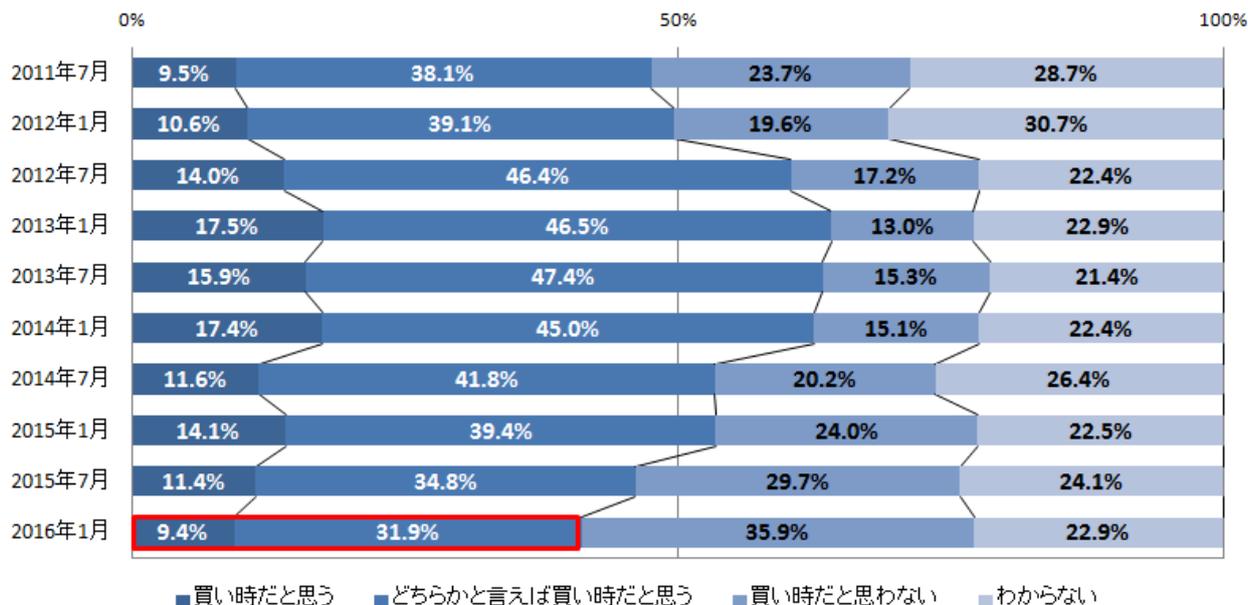
本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室(津賀・兼武)
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

【調査結果概要】

■不動産の買い時感について

◆今、不動産は買い時だと思いますか。

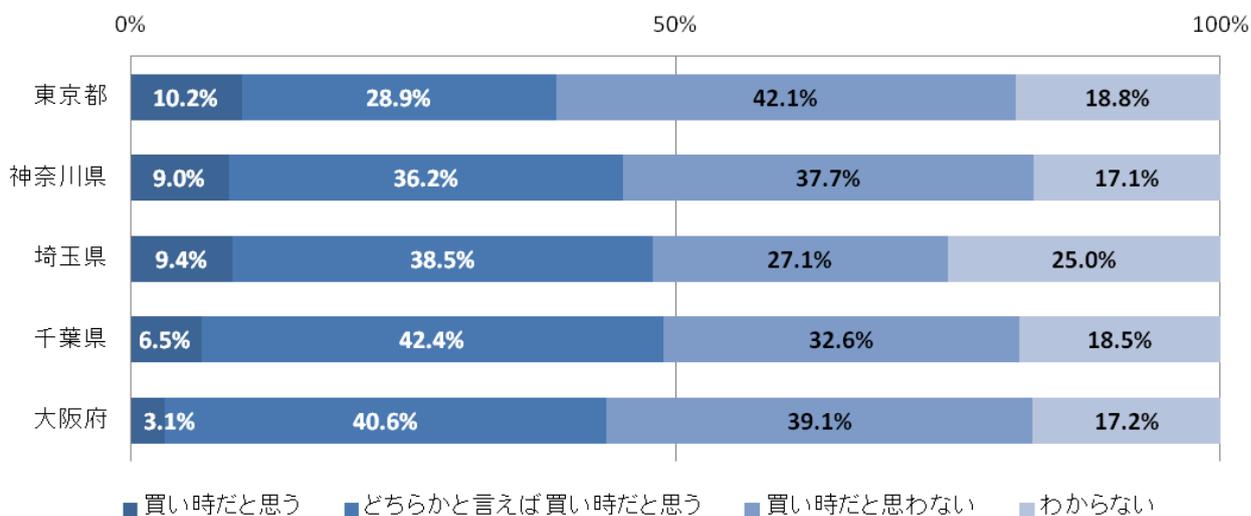
【図 1】



不動産は買い時だと思う
 ※「どちらかと言えば買い時と思う」を含む
41.3%
 (前回比 4.9 ポイント減)

⇒居住地別の結果

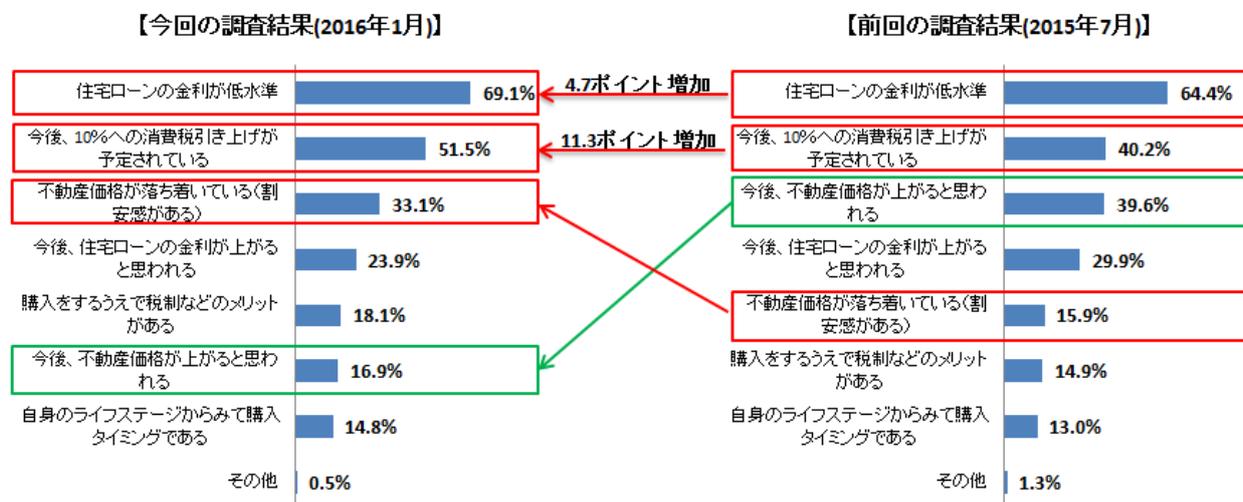
【図 2】



⇒「買い時だと思う」「どちらかと言えば買い時だと思う」と回答した方(41.3%)に対して

◆買い時だと思う理由は何ですか？(3つまでの複数回答)

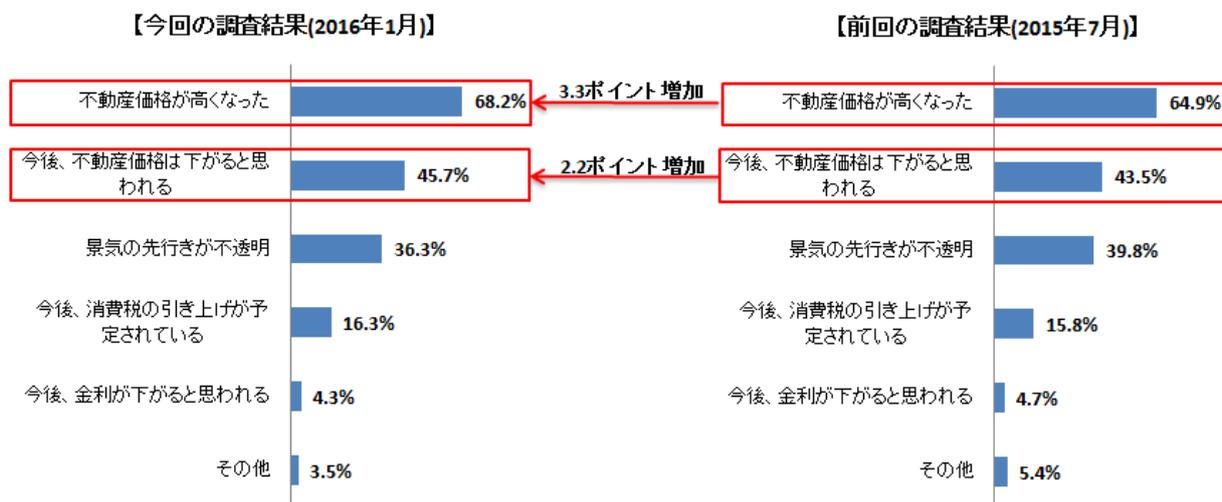
[図 3]



⇒「買い時だと思わない」と回答した方(35.9%)に対して

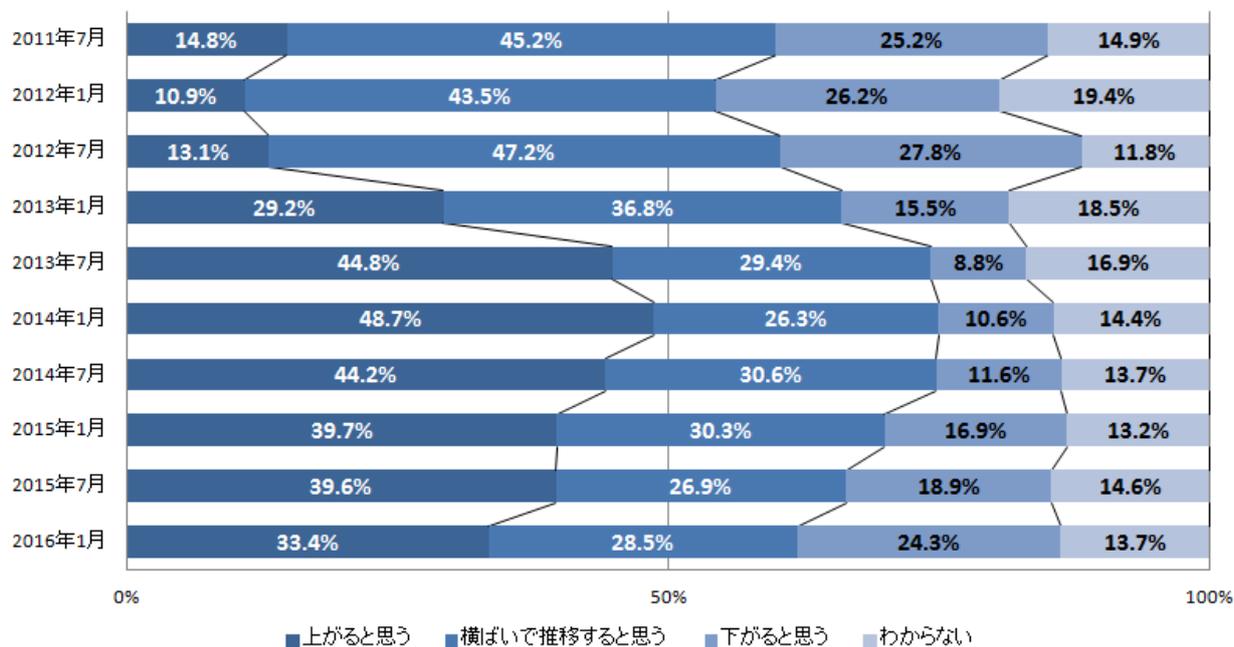
◆買い時だと思わない理由は何ですか？(3つまでの複数回答)

[図 4]



◆今後、不動産の価格はどうなると思いますか。

[図 5]



不動産価格は上がると思う
33.4%(前回比 6.2ポイント減)

不動産価格は横ばいで推移すると思う
28.5%(前回比 1.6ポイント増)

不動産価格は下がると思う
24.3%(前回比 5.4ポイント増)

<回答理由(フリーコメント)> ※一部抜粋

上がると思う理由

- ・東京オリンピックまでは地価が上昇する
- ・資材価格、建築人件費が上昇している
- ・消費税増税前の駆け込み需要がある
- ・外国人投資家の購入需要が今後も高まるから

横ばいで推移すると思う理由

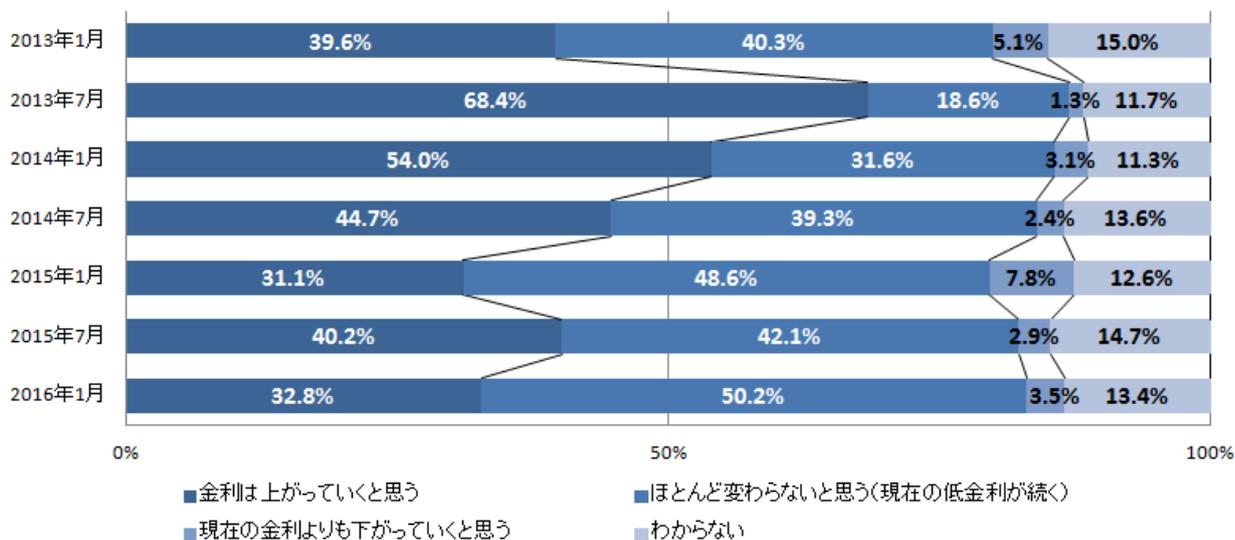
- ・不動産価格が高くなりすぎて、これ以上価格が上がるとは考えにくいから
- ・地域により価格の変動があり、全体的には横ばい

下がると思う理由

- ・海外投資家からの需要が鈍ってきたから
- ・今の価格は高すぎる。このあたりで下がりだすと思う
- ・人口減少による需要の減少

◆住宅ローン金利は今後どうなると思いますか。

[図 6]



住宅ローン金利の今後は…

上がると思う

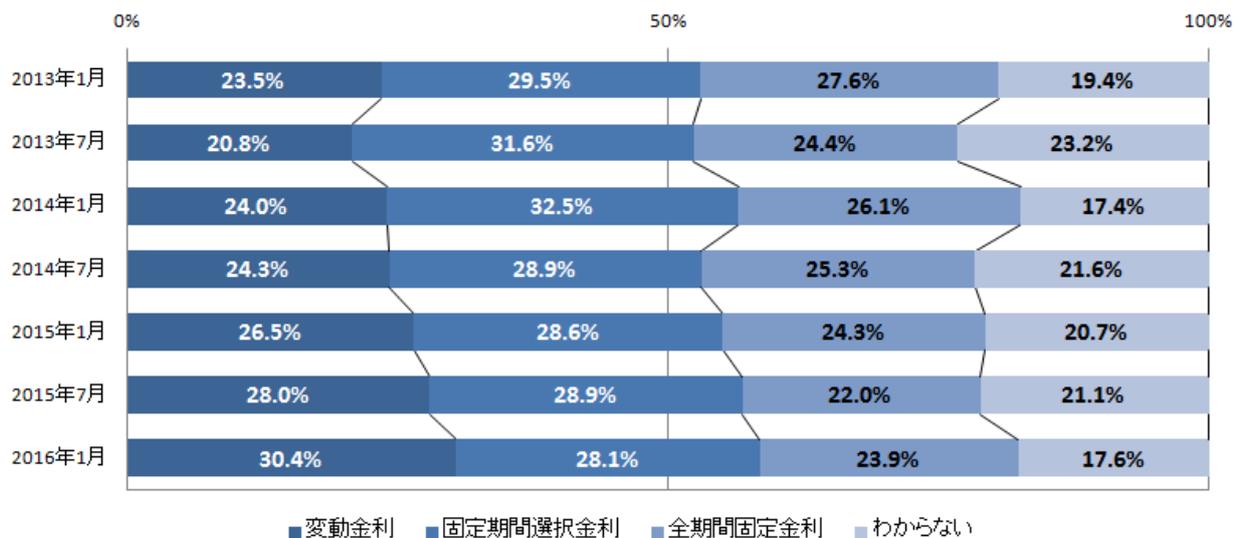
32.8%(前回比 7.4 ポイント減)

ほとんど変わらないと思う(低金利が続く)

50.2%(前回比 8.1 ポイント増)

◆住宅ローンを借りるとしたら、どの金利タイプを選びますか。

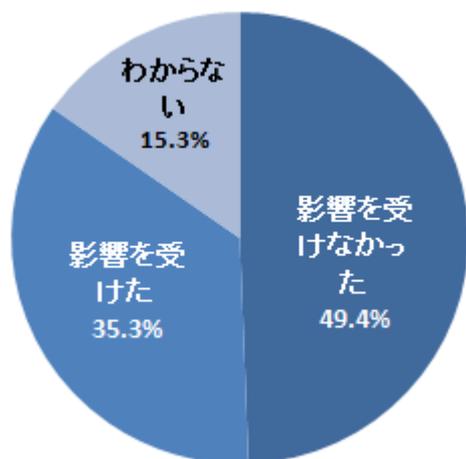
[図 7]



■マンションくい打ち工事のデータ改ざん問題について

◆マンションくい打ち工事のデータ改ざん問題により、住宅購入検討への影響を受けましたか。

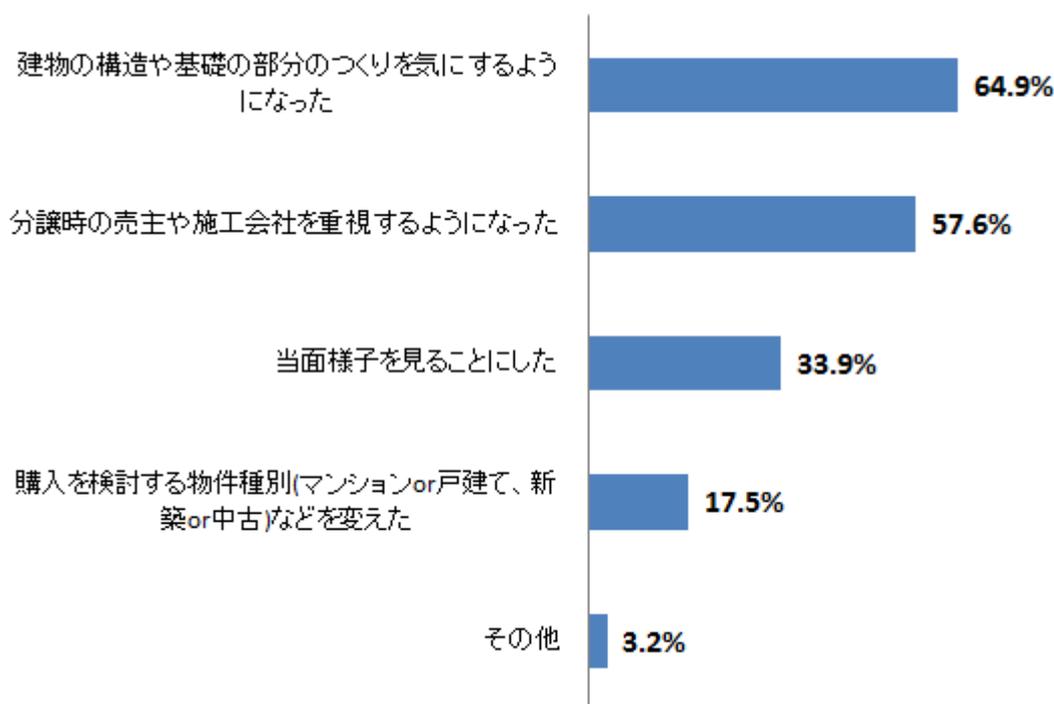
[図 8]



マンションくい打ち工事のデータ改ざん問題
の住宅購入検討への影響は…
「影響を受けなかった」
49.4%

⇒「影響を受ける」と回答した方(35.3%)に対して
◆どのような影響を受けましたか。(複数回答)

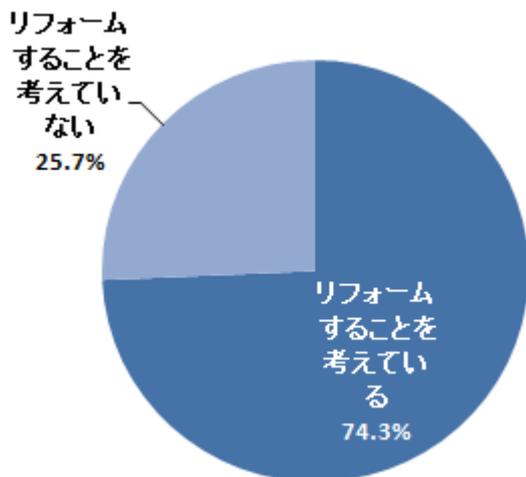
[図 9]



■リフォームや住みかえ意向について

◆中古住宅を購入する際は、購入時にリフォームすることを考えていますか。

[図 10]



中古住宅を購入する際、購入時のリフォーム

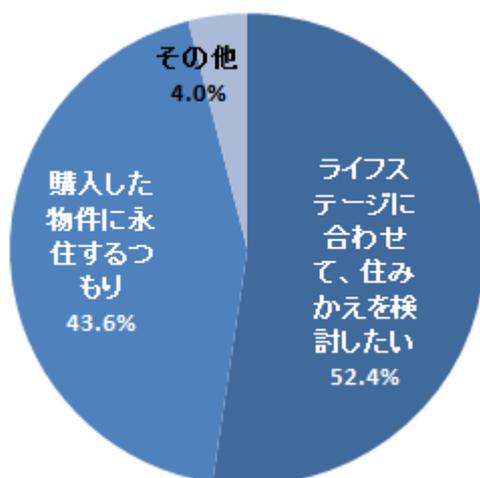
については…

「リフォームを考えている」

74.3%

◆住宅を購入した場合、その後の住みかえ意向はありますか。

[図 11]

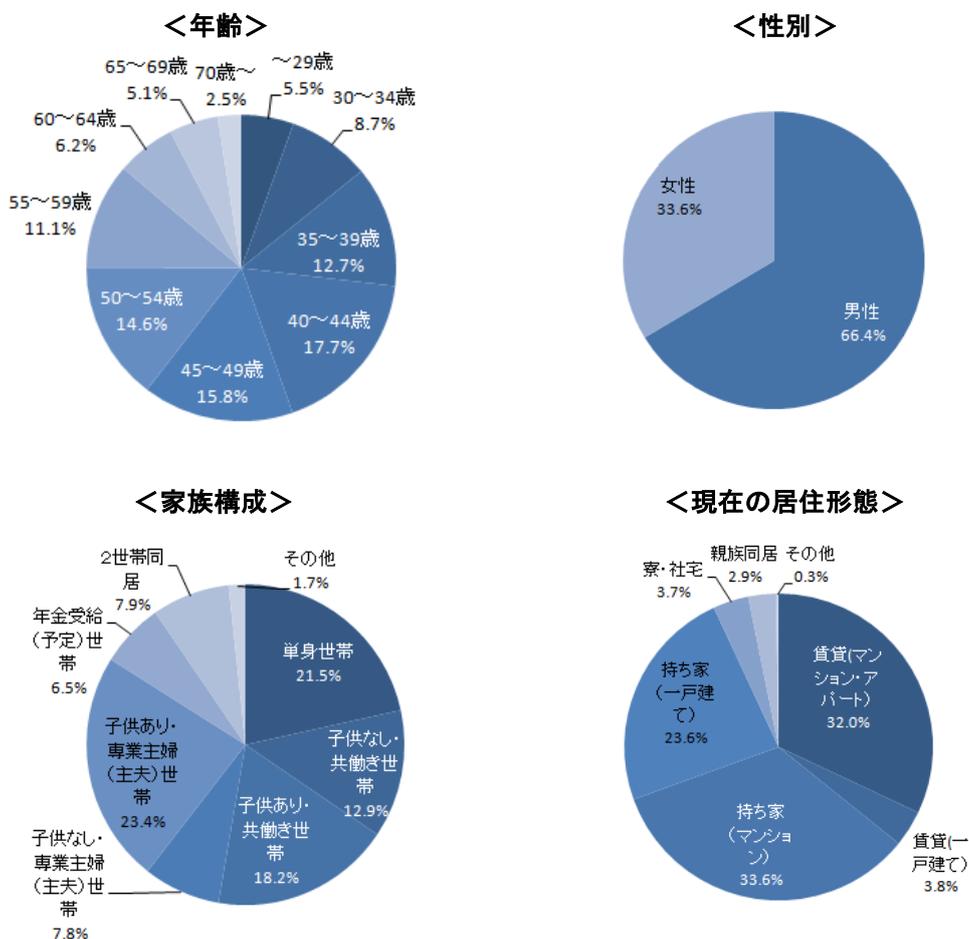


住宅を購入した場合のその後の住みかえ意向は…

「ライフステージに合わせて、住みかえを検討したい」

52.4%

回答者プロフィール



【調査概要】

調査名称: 不動産情報サイトノムコム「住宅購入に関する意識調査(第10回)」

調査時期: 2016年1月7日(木)～1月14日(木)

調査対象: 不動産情報サイト「ノムコム」会員約21万人(2016年1月現在)
※「ノムコム」会員とは、購入検討者を中心としたWeb会員組織

有効回答数: 1,421人

調査方法: インターネット調査

以上